

学科名	マンガ・アニメーション科四年制
コース名	共通
授業科目	デッサン実習A
必選	必
年次	2年次
実施時期	前期
種別	実習
時間数	60
単位数	2
担当教員	伊藤泰雅、中田和彦、岩崎拓也、藤田貴也
実務経験	有
実務経験職種	画家
授業概要	デッサンを通じて観察力や描画力を高めます。
到達目標	描画材料の使用法に始まり、素描の基礎の基礎から学ぶ中で、癖なく、正しい素描の表現を出れるようになる。 次年度の応用へ向けて基礎的な描写力を備え、知識・技術を学ぶだけでなく完成まで描き切れる集中力の持続力も備えられるようになる。
授業方法	
成績評価方法	授業内容の理解度をレポートを提出して評価する。また積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。
履修上の注意	苦手意識があっても手を止めず描き続ける事が重要。 実習授業ゆえに、集中力の無い学生や苦手意識の高い学生が手を止めたり居眠りをする場合があるので、逐一巡回、個人指導を行う。 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。
教科書・教材	

授業計画	
第1回	ガラス・立体物描写1 構図・静物の基礎を理解する
第2回	ガラス・立体物描写2 静物の基礎・質感表現を理解する
第3回	ガラス・立体物描写3 完成させる
第4回	骨格模型描写1 人体のプロポーションを理解する
第5回	鳥の剥製描写1 構図・プロポーションを理解する
第6回	鳥の剥製描写2 細部と量感を意識する
第7回	鳥の剥製描写3 完成させる
第8回	骨格模型描写2 人体の動きを理解する
第9回	カボチャ・縞布描写1 構図・量感・パースを意識する
第10回	カボチャ・縞布描写2 量感と調子を意識する
第11回	カボチャ・縞布描写3 完成させる
第12回	石膏像(マルス)描写1 人体基礎・構図理解する
第13回	石膏像(マルス)描写2 プロポーションを理解する
第14回	石膏像(マルス)描写3 陰影表現を理解する
第15回	石膏像(マルス)描写4 完成させる